

☆会長あいさつ☆

茨城県高等学校 PTA 連合会 会長 櫻井 登志子

令和7年度茨城県高等学校PTA連合会会長を仰せつかりました水戸桜ノ牧高等学校 PTA 会長をしております櫻井です。皆様には日頃より本会の活動に対しまして深いご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。長い歴史のある本会の会長をお引き受けすることになりました。皆さまのお力添えをいただきながら、精一杯取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

本会は県北、水戸、県東、県南、県西の5つの地区から構成されています。それぞれの地区で環境は異なりますが、PTA活動を通じて会員相互が交流し、連携し合い、各地区のPTA活動を活性化していきたいと思えます。結果としてそのことが、連合会の活性化にも繋がると考えるからです。

令和7年度「PTA指導者研修会」事例発表は、茨城県立鬼怒商業高等学校による「学校と家庭をつなぐPTA活動」です。スマートフォン等の情報機器は便利で不可欠なツールですが、常に危機管理を怠らずに、家庭と学校が連携していく必要性をはじめ、PTA活動の様々な取り組みの紹介があり、大変参考になる内容です。

講演は、滑川友理氏による「性的マイノリティを含め、多様性を認め合う社会づくり」です。すべての人が、ありのままで暮らせる茨城を目指すためにも、LGBTQについて偏見や差別、誤解によって生きづらさを感じる人がないように、私たちの正しい理解が大切に思えます。

今回の事例発表や講演をとおして、各学校、各ご家庭に本日の学びを広げていただけたらと思います。子どもから大人になる間の「高校生」という多感な時期。親子の対話は、進路や学業だけでなく、心の安定や信頼関係の土台にもなります。そのきっかけになればと思います。

結びに、皆様方には、今後とも変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。